

急性カフェイン中毒に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター救急科では、「急性カフェイン中毒に関する疫学調査」を行うことになりました。

この研究の目的は、急性カフェイン中毒の患者さんの臨床的特徴を調べて、どのような症状ないし所見が出たときにカフェイン中毒を疑えばよいかを明らかにすることです。

この研究のため、2016年1月1日より2024年3月31日までに治療した方の診療録や血液検査結果を用いて調査を行います。対象となるのは急性カフェイン中毒の診断で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（症状、血液ガス所見、電解質値など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年5月

研究責任者

東京医療センター 救急科

駒ヶ嶺 順平

連絡先 03-3411-0111(代表)